主題:

パウロの書簡における真理の重要な項目

メッセージ 13

その霊の現れ――

神聖な働き、務め、賜物における神聖な三一

聖書: I コリント 12:1-12, 6:17

Ⅰ. その霊の現れは賜物、務め、働きの分与です—— Ⅰコリント 12:1-6:

- A. 第12章は、おもに神聖な働き、務め、賜物における神聖な三一についてです。これら三つは、存在における三一でなく、表現における三一です。
- B. 4節は言っています、「賜物には区別がありますが、同じ霊です」:
 - 1. 第12章4節の賜物は、外側の賜物、奉仕のための能力や技能のことを言っています。
 - 2. それらのあるものは奇跡的なものであり、またあるものは第1章7節 で述べられた初期の賜物から発展したものです。
- C. I コリント第 12 章 5 節は言います、「務めには区別がありますが、同じ 主です」:
 - 1. ここでの務めは、奉仕のことです。
 - 2.4 節の賜物は、これらの務めのためであり、務めの中で 6 節の働きが現 されます。
- D. 6 節は言います、「働きには区別がありますが、同じ神であり、彼はすべての人の中ですべての事柄を行なわれます」:
 - 1. ここの「働き」は、文字どおりには、「働きの効果」です。神聖な力が賜物を活動させる中で、賜物を推進した結果のことを言っています。
 - 2. この結果は、賜物によって現された活動です(エペソ4:16)。
- E. I コリント第 12 章 4 節から 6 節で、パウロは三一について語っています:
 - 1. 彼は I コリント第 12 章 4 節でその霊、5 節で主、6 節で御父について 語っています。
 - 2. 賜物はその霊によります。務め、奉仕は、主によって開始され、主のためです。働きは神の働きです。
- F. 賜物は務めのためであり、務めは働きのためです:
 - 1. 賜物の活用は務めを遂行し、務めは働きを完成します。
 - 2. これらの働きは神の行政を執行するためであり、それは神の永遠の定められた御旨を成就するためです——エペソ3:9-11。
- II. その霊の現れは、人に益を得させるために各自に与えられています—— I コリント 12:7:
 - A. 「人に益を得させるため」は、キリストのからだの肢体が命の中で成長するため、またキリストのからだを建造するためを意味します。

- B. 知恵の言葉とは、神の深い事柄としてのキリストに関する言葉であり、 わたしたちの分け前となるように神によってあらかじめ定められました —— I コリント 12:8. 1:24, 30. 2:6-10。
- C. 知識の言葉とは、神と主に関する事柄の一般的な知識を与える言葉です ----8:1-7。
- D. 知恵の言葉は、おもにわたしたちの霊から出てきたものであり、啓示を通してです。知識の言葉はおもにわたしたちの理解から出てきたものであり、教えを通してです。
- E. コリント人への第一の手紙によれば、知恵の言葉はキリストに関する言葉です。
- F. わたしたちはキリストを語ろうとするなら、知恵の言葉を必要とします。
- G. 第 12 章 10 節でパウロは、預言について述べました。これは、神のため に語り、神を語り出すことです。

Ⅲ. 主と一つ霊となることは、最高の霊性を持つことです—— I コリント 6:17:

- A. I コリント第6章17節の「結合される」という言葉は、信者たちが主の中へと信じることを通して、主と有機的結合を持つことを指しています――ヨハネ3:15-16. 15:4-5。
- B. 「一つ霊」という表現は、その霊である主とわたしたちの霊とのミング リングを示しています:
 - 1. わたしたちの霊と主の霊とがミングリングされて一つ霊となったこの霊は、主の霊であり、またわたしたちの霊でもあります—— I コリント 6:17. II コリント 3:17。
 - 2. わたしたちのすべての霊的経験、すなわち、わたしたちが主と交わること、主に祈ること、主と共に生きることなどは、このミングリングされた霊の中にあります。
- C. 神と人の結合は、二つの霊の結合、すなわち、神の霊と人の霊との結合です(Iコリント2:11-14)。これら二つの霊の結合は、聖書の中の最も深い奥義です。
- D. 神のエコノミーの焦点は、ミングリングされた霊、すなわち、神の霊と 人の霊のミングリングです。すべて神が行なおうとすることや達成しよ うとすることは、この焦点と関係があります――エペソ 3:5, 9. 1:17. 2:22. 4:23. 5:18. 6:18。
- E. わたしたちは主と一つ霊になることによって、彼をすべてを含む方として経験することができます—— I コリント 1:2, 24, 30. 2:8, 10. 3:11. 5:7-8. 10:3-4. 11:3. 12:12. 15:20, 45, 47:
 - 1. わたしたちがキリストを享受するのは、彼に結合されて一つ霊となる ことによってです。
 - 2. わたしたちがキリストを経験し、キリストをすべてとすることができるのは、わたしたちが彼と一つ霊になっているからです。
 - 3. わたしたちは主と一つ霊であるとき、御子、すなわち、わたしたちの

主イエス・キリストの交わりを享受します---1:9。

- 4. 主と一つ霊であるすべての人にとって、供給は無尽蔵です。
- F. ミングリングされた霊とは、神と一つ霊である霊、また神格においてではなく、命と性質において神と同じである霊です—— I ョハネ 5:11. II ペテロ 1:4:
 - 1. わたしたちの中で、神の霊と人の霊はミングリングされて一になっています。それによってわたしたちは、神・人の生活、すなわち、神であるが人であり、人であるが神である生活をすることができます――ガラテヤ2:20. ピリピ1:19-21 前半。
 - 2. 神・人の生活とは、二つの霊、すなわち、神の霊と人の霊が結合され、ミングリングされて一となった生活です。

© 2023 Living Stream Ministry